



横浜訓盲学院 だより

第65号 (2025年11月号)

2025年10月31日発行

〒231-0847 横浜市中区竹之丸181番地 URL : <http://kunmou.jp/>

代 表 TEL:045-641-2626 FAX:045-641-2627 E-mail : jimu@kunmou.jp

普通部 (直通) TEL/FAX:045-662-1710

医療科 (直通) TEL/FAX:045-662-1833



学院長 星 祐子

チームティーチングを活かして

本学院普通部では、幼小グループ、小中グループ、高／生グループという3グループでの無学年制によるチームティーチングの体制をとって、教育活動を展開しています。具体的には、朝の会、音楽、体育、図工・美術といった授業については、各グループ、もしくはグループを2グループ程度に分けて活動し、概念形成の時間については、個々の課題に応じて、個別に指導するといった体制をとっています。集団で指導する場合には、それぞれの実態と課題に応じたかかわりを踏まえながら、集団の持つダイナミックさ、友だちからの刺激を大事にしながら、活動を展開していくことになります。

指導内容を検討していく際には、視覚障がいや他の障がいの状態、病名、発達段階、コミュニケーション、身体の動き、手指の働き、興味・関心等、日常の教育活動やご家庭での様子を把握・整理しながら、子どもの全体像を捉え、中心的課題を抽出し、長期的・短期的な目標を明確にして、具体的に考えていくことを大切にしています。そして、指導を振り返る際には、このねらいは適切だったのか、子どもの発信を見逃していなかったのか、など集団で検討することで、多面的な見方や情報の共有を図ることが可能となります。チームティーチング体制をとっていることの意味の一つがここにあります。そのときに、子どもが新しい力を獲得する、できることが増える、といった視点だけでなく、子どもが今もっている力を違う場面や新しい相手との間で発揮することで、子どもの生活や人とのかかわりに幅がでてくる、という視点で、子どもの発達をみていくことも大事にしています。

学院の教育活動の様子等については、「横浜訓盲学院だより」の他に、ホームページの「学院長室だより」、「ご報告」等のページで紹介・報告をしていますので、ホームページもどうぞご覧ください。



《11月の聖句》

「私はまことのぶどうの木」

ヨハネによる福音書 第15章1節

イエスさまは神さまと同じ愛の眼差しですべての人を見つめておられます。イエスさまにつながっていきましょう。

7月8日

横浜F・マリノス 巡回サッカー教室開催



7月8日(火)、マリノスのコーチたちが巡回サッカー教室のために2年ぶりに来校されました。

初めてサッカー教室に参加する子どもたちも、コーチのガイダンスを受けて足の甲でボールを転がしたり足裏に当てたりしてあっという間に緊張がほぐれ、ドリブルやシュートを楽しむことができました。

経験者ぞろいの高/生グループは事前に練習したこともあり、勢いのあるボールを蹴っていました。また来年も来てほしいですね!

どのグループからも「またマリノスに来てほしいな♡」という声が上がっていました。3人のコーチ、広報や地域連携の方々、ありがとうございました。



7月14日～16日

中学部修学旅行



7月14日(月)から16日(水)、中学部3年生4人で修学旅行で名古屋に行きました。

1日目は水族館「シーライフ名古屋」を訪れ、ヒトデに触れる体験や静かな空間に癒されました。

2日目はレゴランドで、大きなプールやアトラクションを楽しみ、仲間と元気いっぱいに過ごしました。

3日目はリニア・鉄道館で新幹線や鉄道の実物車両を見学し、触れて学ぶ貴重な体験ができました。

旅の合間には名古屋ならではのおいしい食事堪能し、心も体も満たされた3日間となりました。それぞれの個性を輝かせながら、日常を離れた環境で大きな学びを得ることができた、夏休



み直前の有意義な旅でした。



視覚障がい

ミニ知識

瞬きをする意味を考えてみよう

私たちは無意識に瞬きをしています。その回数は、1日に約2万回ともいわれています。目を開けたまましていると乾燥してしまうだけでなく、目の表面に細かいゴミなどがついてしまうので、瞬きをして涙を出して目を潤し、角膜の乾燥とゴミの付着を防ぐという行為を反射的にとっているのです。

そんな私たちにも、瞬きの回数が極端に少なくなるときがあります。それはパソコンやスマートフォンの画面などを集中して見続けている時で、瞬きの回数は3分の1程度まで減っているそうです。

デスクワークをしている時や、パソコンやスマートフォンを使用する際は、瞬きの回数が減っているようなので、適度に目を休ませたり、目薬を点眼するなどしてドライアイにならないように気をつけましょう。(副学院長 古田伸哉)



7月17日

「触る魚図鑑 相模湾編」 の贈呈式

7月17日(木)、学院理事の本多伸芳先生により、大阪府で芸術活動をされているご友人の餅月正雄様に制作を依頼した「触る魚図鑑 相模湾編」が、学院の子どもたちに寄贈されました。



贈呈式では、高等部の生徒が代表で模型を受け取りました。贈呈式の後、子どもたちは順番に興味深そうに模型を手で触ったり、点字で表記された魚の名前を確認したりしていました。



7月22日

神奈川フィルハーモニー 管弦楽団出張コンサート



7月22日(火)に神奈川フィルハーモニー管弦楽団カルテットの皆様をお招きし、音楽会を開催しました。

『「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」より第一楽章』『ホール・ニュー・ワールド』『海に見える街』など、クラシック音楽からみんなが知っているアニメ曲まで幅広く演奏していただきました。アンコールの「さんぽ」では、全員で手拍子をしたり歌ったりして会場全体で盛り上がりました。生の音を手の届く距離で体感することができ、みんなじっと耳を傾けていました。



PTAバザーご案内

今年もPTAバザーを開催いたします。

フランクフルト、焼きそば、豚汁等の模擬店や雑貨販売のほか、理療科では生徒によるクイックマッサージが催されます。この機会に是非お立ち寄りください。

- 日時: 11月22日(土) 12:00~14:30
- 場所: 横浜訓盲学院 前庭・講堂など

※雨天等の状況により中止になる場合もあります。



◆献品のご協力をお願い◆

バザーに提供できる物品等がございましたら、是非ご協力くださいますようお願い申し上げます。

- 募集物品: 新品、未使用、未開封の物品。賞味期限内のもの。
- 募集期間: 11月12日(水)まで
- 物品受付先: 横浜訓盲学院 事務部(平日のみ17時まで)
- お問合せ: 〒231-0847 横浜市中区竹之丸181番地
「横浜訓盲学院PTAバザー係」
電話: 045-641-2626(代表)



寒い冬に備えて体を温める食材紹介

11月になり季節は秋から冬へと移り変わっています。

東洋医学では病気にならぬよう日常生活に気を付けます。食事や睡眠、入浴や服装、運動など多岐にわたって心掛けます。

今回は食事の養生として、体を温め胃腸を整えることを中心にお話ししていきます。手足の冷えや胃腸の不調、お腹の冷えといった症状はよくみられると思います。食事で健康を保つことは実践しやすいと思います。

冷たい食べ物や飲み物を控え、常温や氷抜き飲み物に変えるだけでも変わりますし、体を温める食材を意識して取ることでいいでしょう。でも、暑いときは冷たい飲み物を欲しいときもありますね。そのような時は、1日の中でバランスを取るように工夫すれば大丈夫です。

参考として体を温める食材をご紹介します。

◎肉 類: 鶏肉、レバーなど

◎魚介類: アジ、イワシ、ブリ、エビ、鮭、マグロなど

◎野 菜: 生姜、ニンニク、ネギ、ニラ、南瓜、玉ねぎなど

◎豆 類: 納豆、クルミなど

助成金贈呈式



9月9日(火)、「みずほ教育福祉財団」様より助成金の贈呈式が本校で行われました。同財団の松永量夫常務理事が来校され、目録をいただきました。今年度の助成金で、「日本人男性骨格分離複製モデル」と「やわらかすのこ」を購入することができ、ますことに感謝いたします。

「みずほ教育福祉財団」様は、昭和47年に設立され、初等中等教育や社会福祉関係への様々な助成を行われています。なお、全国の私立特別支援学校への支援は今回で44回目になります。

あたたかいご支援・ご配慮を頂きまして、誠にありがとうございます。

【2025年度後期の主な行事予定】

- 11月** 8日(土) 理療科 オープンキャンパス
関東盲学校陸上大会
10日(月)～11日(火) 小学部 修学旅行
17日(月)～21日(金) 普通部 学校公開
22日(土) PTAバザー
- 12月** 3日(水) 普通部 第1次入学検定
20日(土) クリスマス礼拝・祝会
25日(木)～1月7日(水) 冬休み
- 1月** 17日(土) 理療科 第1次入学検定
29日(木)～30日(金) 高等部専攻科生活科 研修旅行
- 2月** 21日(土) あん摩マッサージ指圧師国家試験
22日(日) はり・きゅう師国家試験
- 3月** 19日(木) 2025年度卒業式・修了式

臨床実習のご案内

★あんま・マッサージ・指圧★
〔月・水・金曜日〕

当学院の理療科では、授業の一環として、あんま・マッサージ・指圧の臨床を行っています。是非ご利用下さい。



料 金

一律 1,000円

時 間

前半 10:00～
前半 11:00～
(各50分ずつ)

◆ご予約はお電話で!

当日の朝 8:50～9:15

電話 090-9009-5882

◆お問い合わせは理療科まで

電話 045-662-1833

◎2026年度生徒募集◎

【普通部】幼児・児童・生徒募集

○募集定員

幼稚部(3歳児・4歳児・5歳児)……………計6名
小学部……………1年生4名
中学部……………1年生4名
高等部普通科……………1年生4名
高等部専攻科生活科……………1年生4名

○募集期間

《一次》2025年10月1日(水)～2025年11月14日(金)
《二次》2026年 1月9日(金)～2026年 2月13日(金)

○入学検定日

《第1回検定日》2025年12月3日(水) 14時～
《第2回検定日》随時。

【高等部理療科】生徒募集

○募集定員

高等部専攻科保健理療科(3年課程)……………1年生4名
高等部専攻科理療科(3年課程)……………1年生8名

○募集期間

《一次》2025年10月 1日(水)～2026年 1月 9日(金)
《二次》2026年 1月13日(火)～2026年 2月27日(金)

○入学検定日

《第1回検定日》2026年 1月17日(土) 9時～
《第2回検定日》随時。出願書類提出後、調整のうえ試験日を定め実施。

〔お問い合わせ〕

TEL.045-641-2626(代表)

●ご協力のお願い● (2025年度 賛助会員)

私どもの視覚障がい教育にご理解いただき、ご支援下さる団体・個人の方々の賛助会員を募らせていただいております。よろしくお願い申し上げます。

- 【年 会 費】 法人(1口)10,000円／個人(1口)1,000円(口数は問いません)
【お支払い方法】 ・郵便振替[加入者名]学校法人横浜訓盲学院(口座番号00200-5-40861)
・現金
【そ の 他】 会費以外に寄附金も有難くお受けいたします。
寄付金控除については「所得控除制度」と「税額控除制度」のいずれかの制度をご利用いただけます。
【お問 合 せ 先】 横浜訓盲学院 事務部 TEL.045-641-2626